

ベーシック直ガラスケース作成ツール

正面から見て平面上左手前のポイントを基準に、ハイブリット図形で＜基本直ガラスケース＞を作成するツールです。細かく設定しなければならない箇所が多く在るのですが、ベーシックなケースとする為、設定済みとしパラメータ値を絞り込みました。

下記に示すパラメーター値をモードバーの設定より入力し 平面上でクリックする事でそのクリックした点が ケースの左手前となり作図される様になっています。

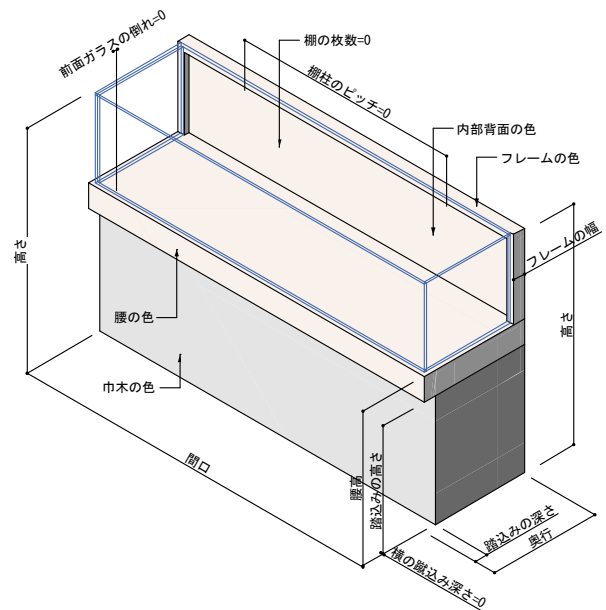
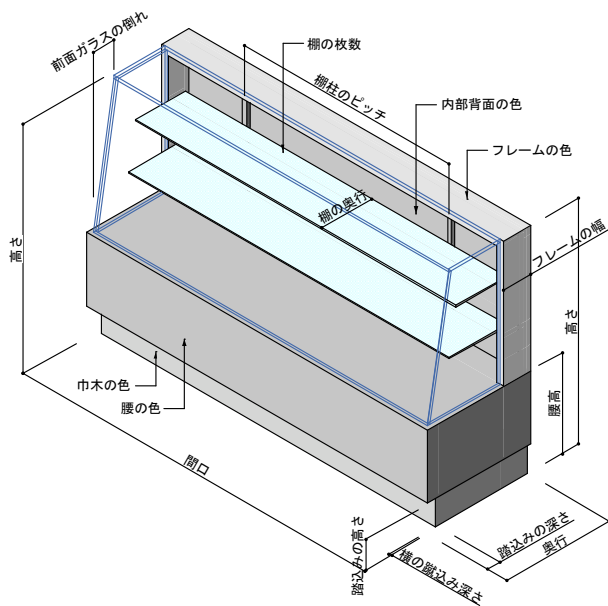
- ・ **間口**-----ケースの間口寸法。
- ・ **奥行**-----ケースの奥行寸法。
- ・ **高さ**-----床面（±0）よりの高さです。
- ・ **腰高**-----床面（±0）よりガラス面が始まるところ迄の高さです。
- ・ **蹴込みの高さ**-----床面（±0）よりの高さで腰高より低い値を入力します。一般に巾木に相当する部分になります。
- ・ **蹴込みの深さ**-----正面の蹴込み部の深さで、手前からの深さを入力します。
- ・ **横の蹴込みの深さ**-----高さは正面と同じになりますが 深さを別に指定します。＜0＞とする事も出来ます。
- ・ **前面ガラスの倒れ**-----天端ガラスの手前からの距離に依り、正面ガラスの倒れ具合を入力します。
- ・ **フレーム幅**-----フレームの幅です。
- ・ **棚の枚数**-----棚の枚数です。無い場合は＜0＞と入力します。
- ・ **棚の奥行** -----棚の奥行寸法を入力して下さい。何段か有る場合最下段の奥行寸法となります。前面ガラスに倒れが有る場合、上段に行くに従い自動で奥行が少なくなります。
- ・ **棚柱のピッチ**-----棚受け用柱のピッチを入力して下さい。自動でセンター振分けでセットされます。棚受けそのものは作図されません。
- ・ **巾木の色、腰の色、フレームの色。内部背面部の色**-----カラーパレットのインデックス値で入力します。番号は メニューのツール＞ユーティリティ＞カラーパレット作成＜カラーパレットのインデックス値を表示＞にて 入手出来ます。又＜腰の色＞と＜フレームの色＞が同じ場合 3D図形は自動で一体になります。

各部のクラス設定は別々に ＜Case-腰＞という様にセットしています。

データパレットからのコントロールは出来なくなりますが ＜グループ解除＞し加描する事は可能です。

プラグインツール名は ＜BasicStrGlassCase＞で

作業画面カテゴリ名は ＜ACJ＞です。



＜連絡先＞

ご要望、コメント等は、

E-mail : acjapan@fa2.so-net.ne.jp

まで、ご連絡下さい。

＜免責事項＞

本CADデータを使用したことによるいかなる障害及び結果につきましては、一切の責任を負いかねます。

利用は、利用者個人の責任において行って下さい。